

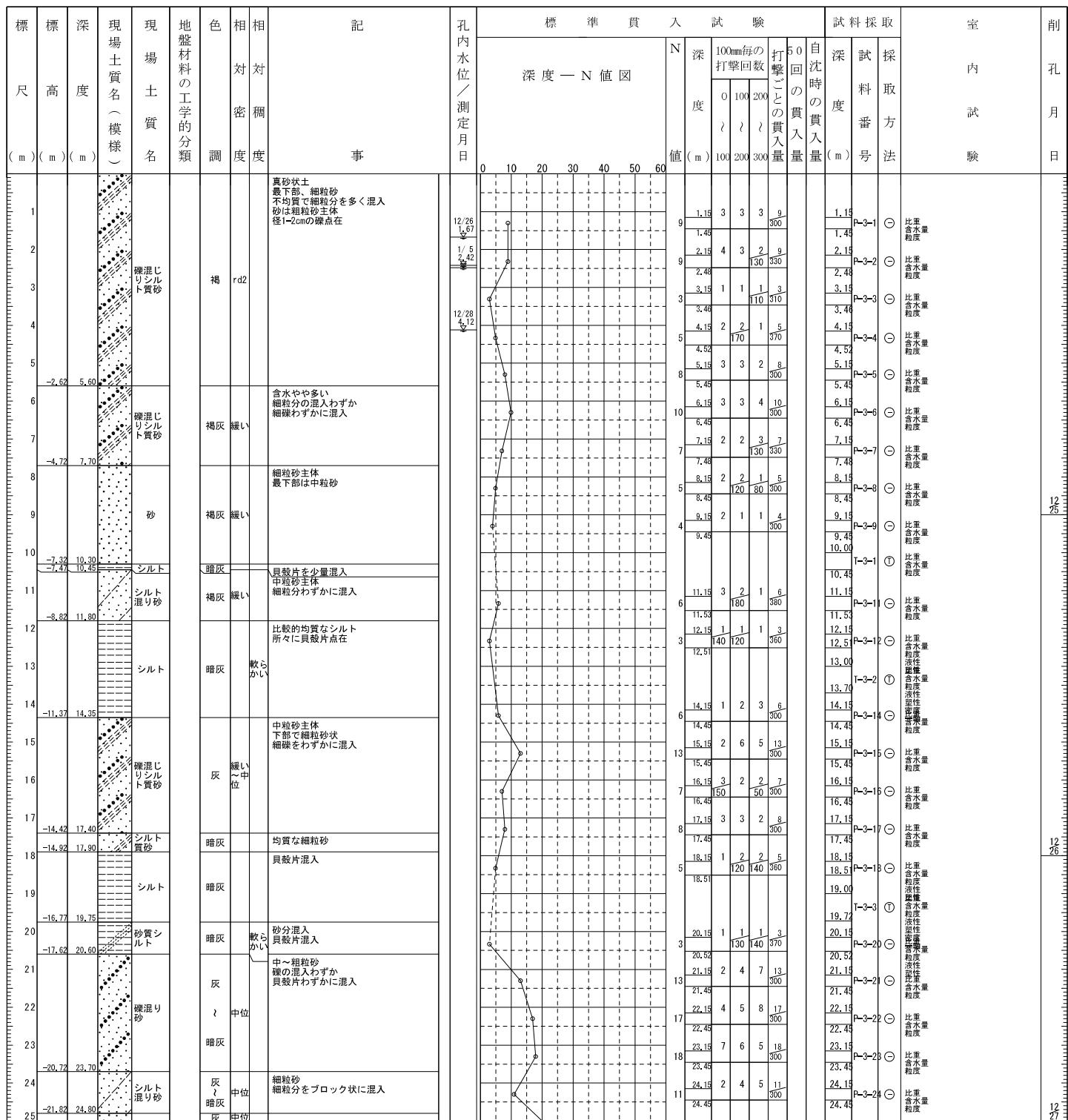
土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

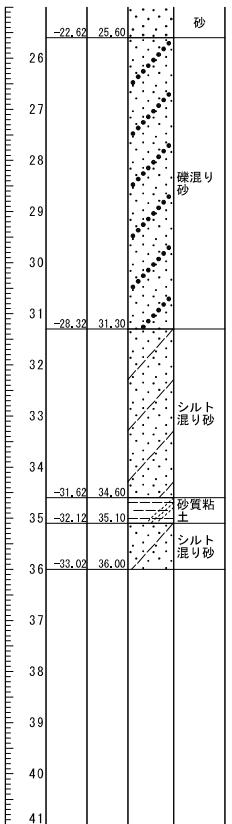
調査名 国際拠点港湾広島港廿日市南地区港湾海岸保全施設整備(高潮)事業
に伴う地質調査業務委託

事業・工事名

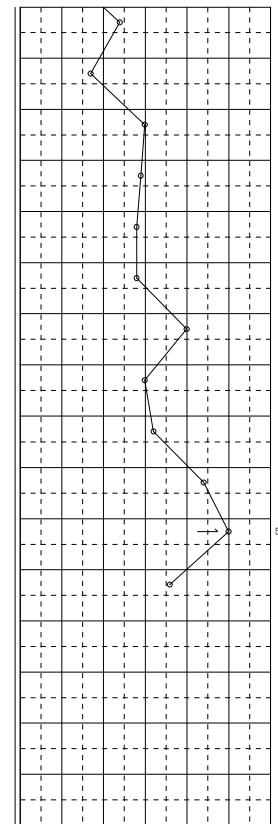
調査目的及び調査対象 海岸・海洋 護岸

ボーリング名	N0.3			調査位置	広島県廿日市市木材港南						北緯	34° 20' 27.3460'	
発注機関	広島県広島港湾振興事務所						調査期間	令和5年12月22日～令和6年1月5日			東経	132° 20' 07.4060'	
調査業者名				主任技師							ア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	T P 2.98m	角度	180° 上 下 0°	方向	0北 90° 270° 西 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 90°	使用機種	YBM-05 (吉田鉄工所)				
総削孔長	36.00m							エンジン	NFD13 (ヤンマー)			ポンプ	GP-5 (吉田鉄工所)





灰	中位	均質な中粒砂
灰	中位	中粒砂主体 礫は径5-20mm程度のものが点在 25-29mm間、粗粒砂となるなど全体に不均質
暗灰	密な	不均質であり細粒分が混入 部分的に細粒分が優勢
暗青灰		
暗褐灰		砂分混入
暗青灰	密な	砂は細粒砂 細粒分を含む 36.5m付近、木片
	密な	



25,15	7	8	9	24
25,45				300
26,15	5	5	7	17
26,45				300
27,15	9	10	11	30
27,45				300
28,15	9	8	12	29
28,45				300
29,15	7	9	12	28
29,45				300
30,15	8	9	11	28
30,45				300
31,15	11	12	17	40
31,45				300
32,15	8	9	13	30
32,45				300
33,15	13	10	9	32
33,45				300
34,15	18	13	13	44
34,45				300
35,15	21	24	5	50
35,45				220
36,15	7	13	16	36
36,45				300

25, 15	P-3-2-2	(+)
25, 43		
26, 15	P-3-2-2	(+)
26, 45		
27, 15	P-3-2-2	(+)
27, 45		
28, 15	P-3-2-2	(+)
28, 45		
29, 15	P-3-2-2	(+)
29, 45		
30, 15	P-3-3-3	(+)
30, 45		
31, 15	P-3-3-3	(+)
31, 45		
32, 15	P-3-3-2	(+)
32, 45		
33, 15	P-3-3-3	(+)
33, 45		
34, 15	P-3-3-4	(+)
34, 45		
35, 15	P-3-3-5	(+)
35, 35		
36, 15	P-3-3-5	(+)
36, 45		

1
5